

小中一貫スローガン 夢をはぐくみ、明日に輝く大淀中学校区

学校教育目標 未来に向かって しなやかに たくましく 生きる力を育成する

みんなのキャッチフレーズ

～未来に向かって、共に学び、その一步をふみだそう。～

めざす子ども像 9つの視点

- ① 互いに学びあい、学びの土台をしっかり身につけようとする子（基礎・基本を大切にがんばる子）
- ② 学校でも家庭でもこつこつ取り組み、やり抜こうとする子（こつこつ努力する子）
- ③ 聞いて、考え、書いて、相手意識をもって ていねいに伝えようとする子（ていねいにつたえる子）
- ④ 自分にも他人にも広い心もって接する子（寛容に接することができる子）
- ⑤ 周りも自分も楽しく、よいと思える行動を起こせる子（判断し行動できる子）
- ⑥ やることに合わせて、時間の使い方を工夫できる子（タイムマネジメントができる子）
- ⑦ 心も体も元気いっぱい過ごせる子（自らの健康を考えられる子）
- ⑧ どうしたら安全に過ごせるかを自ら考え実行できる子（安全な生活を考えて行動できる子）
- ⑨ 食べ物を作る人や自然に感謝し、よりよい食べ方を考えられる子（自他の命の尊さを感じられる子）

<家庭、地域との連携>

・学校運営協議会 ・「学校評価」の活用 ・学校便り・学級だより・すぐる・HPによる発信・地域人材の連携と協働
 ・地域ぐるみの安全推進 見守り隊の活躍 ・幼保小連携の推進 ・PTA活動との連携・地域活動との連携 主体的な基本的な生活指導や習慣の確立 ・家庭学習の充実・読書習慣の定着

めざす学校像 自他共栄(自分も他人も共に栄える) 事上磨練(実践において磨きあげる) 協学共進(協力して学び共に前に進む)



知

主体的・対話的で深い学びを重視した授業を通して、生きる力を育む教育の推進

基礎的・基本的な知識及び技能の習得と言語活動の充実
教えて考えさせる授業と子どもが一番忙しい授業づくりの一体的な取り組みの充実

道徳の授業展開の継承と他教科への発展を意識した研究体制の充実

未来型学校づくり（40分授業と美豆タイム、教科ルールの活用）を推進

日々の授業や読書活動と家庭学習との連動を通しての、自学自習の習慣化

地域の特質を生かした教育と探究活動の充実

英語に親しみ、コミュニケーションを図る素地の育成

紙媒体とデジタル機器・ICT機器の効果的な活用



徳

自他を大切にし、共に高めあう人権教育の推進

「公共の精神」に基づく態度を育む取組の推進

道徳教育全般の継承と発展

豊かな感性、情操を育む取組の推進

多様性を理解し、ともに生きる姿勢の涵養

共感的な人間関係の育成

自己決定の場の意図的な提供

SNSに関する教育の推進と啓発

子ども達の実態をふまえ、発達段階を意識して、指導すべきところは指導する、考えるところは考えさせる指導の推進

子ども自ら守ろうとする規範意識の醸成とともに自己効力感を感じる教育の推進



体

自ら心身の健康を大切にする教育の推進

自らの健康を適切に管理していく力の育成。

楽しみながら運動に触れる機会を作る取組。

食事・運動・休養・睡眠の大切さを理解する取組の充実

時間の使い方を意識し、自分からよりよい生活習慣を作っていく力の育成

飲酒・喫煙・薬物に関する指導の推進

自他の安全を守ろうとする安全教育の推進

食の大切さを感じ、大切にしようとする取組の推進

自他の命の尊さを感じるとともに、よりよく行動できる子の育成

<めざす教職員像> ～ きびしいけれど 温かい 甘くないけれど 温かい ～

すべての教職員で子どもを見る。☆子どもを理解し、寄り添える教職員 ☆粘り強く、丁寧にやり抜く教職員 子どもを一人の人間として尊重する教職員 ☆協働できる教職員 ☆向上心を持ちチャレンジする教職員 ☆学校づくりを考える